

吹田市地球温暖化対策新実行計画見直しの概要について

【概 要】

- ・ 現行計画の計画期間は、平成 23 年～平成 32 年（2011～2020）の 10 年間
- ・ 今年度は予定されていた中間見直しの年度にあたる
- ・ 庁内検討会、施策調整推進会議、環境審議会の 3 つのレベルの会議で審議していただく
- ・ 年内に計画案を作成し、年明けにパブリックコメントを実施
- ・ 平成 28 年（2016 年）3 月 完成予定

【背 景】

- ・ 東北大震災の影響により、全国的に省エネの意識は高まったが、電力会社の排出係数が上昇したことで、CO₂ 排出量は増加している。
- ・ 今年度開催予定の気候変動枠組条約締結国会議（COP21）のために提出された約束草案では、2030 年度に 2013 年度比▲26.0%という目標が打ち出された。

【見直しのポイント】（案）

1. CO₂ の削減目標は維持する（2020 年に 1990 年度比 25%減）
2. 第二次環境基本計画（改訂版）と施策レベルの整合性をとることで、効果的な進捗管理を図る
3. 地球温暖化に係る最新の情勢を、市民に分かりやすく説明する
4. 市役所の率先実行施策の充実
 - ①全庁的な CO₂ 削減ポテンシャルの見える化
（大阪府ビル省エネ度判定制度の利用など）
 - ②低公害車の本格的な導入
 - ③水道部、下水道部における、未利用エネルギーの利用の検討
 - ④舗装の遮熱化促進
 - ⑤電力調達の際の CO₂ 排出係数の考慮（新電力供給会社との契約）
 - ⑥公共施設の建て替え及び改修の際の環境配慮

